



宮崎県

# みまた

よい人、よい町、よい政治。議員が編集した手づくり広報紙

# こんにちは議会です。



表紙写真:金婚式・三股町元気の杜にて(42)組

## Topics

12月定例会(12月9日~12月19日)

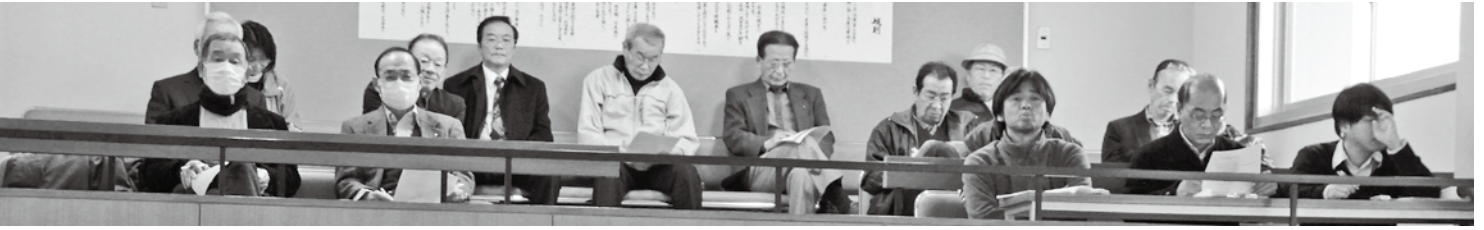
町政を問う一般質問(8名)

お隣さん元気 大鷲栄・高畑

No. **74**

平成26年2月1日号

# ブ校舎はいかがなものか



## 12月定例会

町議会では12月議会を、12月9日から12月19日までの11日間で開催した。今回の議会に上程された議案は16議案、追加議案2議案、報告2件で、各常任委員会にそれぞれの議案を付託し審議した。議案の主なもの、条例の制定及び改正3議案、25年度補正予算案が7議案、委員の任命4議案、認定1議案となっている。全ての議案が賛成多数及び全会一致で可決した。

### 一般会計補正予算

今回の議会では、各種事務事業の変更、決定、実績見込みによる所要の補正を行なうため、1億7、500万円を追加し、93億8、500万円とした。

賛成多数で可決

### 特別会計補正予算

- 国民健康保険
  - 後期高齢者医療保険
  - 介護保険
  - 介護保険サービス
  - 梶山・宮村地区農業集落排水事業
  - 公共下水道事業
- 全会一致で可決

### 条例改正

○三股町税条例の一部を改正する条例  
 (公的年金等からの特別徴収制度の見直しや、寄付金税額控除に特例控除高額等の特例控除の改正)

○三股町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
 (公社債等及び株式等に対する課税の見直しに伴う所要の規定の整備、基本条例の交付等の措置)

○三股町単独住宅に関する条例  
 (子育て世帯を支援し、一定期間の定住化及び福祉の増進を図る)

全会一致で可決

### 市道の認定

街区三股線整備事業(蓼池)にかかる都市市との協議により市道認定を行う。

### 人事案件

教育委員会委員

今村博 美氏(再任)



公平委員会委員

西川慎一郎氏(新任)



新島隆子氏(新任)



久保宗夫氏(新任)



公平委員会委員とは、法律で制限された町職員、労働基本権の代償として設置される委員会です。





# 西小学校に再度のプレハ



写真/平成25年度 三股西小入学式の様子

## 今後5年間の三股西小児童数の推移

三股西小学校	学年	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	特別支援	計
1学級		30人	30人	40人	40人	40人	40人	8人	
平成25年度	学級	5	5	3	4	3	3	3	26
	児童数	124	130	110	128	115	110	17	734
平成26年度	学級	5	5	4	3	4	3	3	27
	児童数	121	124	130	110	128	115	17	745
平成27年度	学級	5	5	4	4	3	4	3	28
	児童数	142	121	124	130	110	128	17	772
平成28年度	学級	5	5	4	4	4	3	3	28
	児童数	135	142	121	124	130	110	17	779
平成29年度	学級	6	5	4	4	4	4	3	30
	児童数	153	135	142	121	124	130	17	822
平成30年度	学級	6	6	4	4	4	4	3	31
	児童数	164	153	135	142	121	124	17	856

### 西小プレハブ校舎の予算案に多数の意見

#### 委員会審査意見

三股西小の仮設校舎を2、290万円の債務負担行為とするよりも、早急に校区の見直し等を行うべきとの意見が出た。

**A議員** 小学校区割りには町の予算に係わる重要なため対蹠的でなく長期的な視点でとらえ、西小学校区の対策を早急に取るべき。

#### 追加議案

**B議員** 平成16年の県議会の答弁で県教育長が30人学級の弾力的な運用は可能と答えている。ゆえに考慮すべきである。

○三股町防災行政無線工事請負工事契約の締結について

9、649万円 可決

○工事請負契約の変更について

緊急経済対策事業・繰り越し分 樫田・山田・田上線舗装補修工事（1工区）の請負契約の変更

7、237万円 可決

#### 報告

○教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

○損害賠償の決定及び和解について



# ここが聞きたい

## 池邊 美紀議員 …………… 5p 掲載

- (1)町長の取り組みと成果、今後の目標を問う
- (2)アグレッシブタウン構想について
- (3)教育行政と三股西小、三股小の今後は
- (4)五本松住宅の計画案は
- (5)過疎化対策の今後の計画は

## 大久保 義直議員 …………… 6p 掲載

- (1)中央通り会の街灯整備について
- (2)中学校(部活)の取り組みについて

## 内村 立吉議員 …………… 7p 掲載

- (1)水田の農業政策について
- (2)農産物の取り込み詐欺被害は
- (3)家畜セリをインターネットで配信を
- (4)県畜産枝肉共励会の結果は

## 上西 祐子議員 …………… 8p 掲載

- (1)子ども医療費の見直しを
- (2)高齢者施策の向上について
- (3)ごみ減量化対策を聞く

## 堀内 義郎議員 …………… 9p 掲載

- (1)持続可能な循環型社会の形成を問う
- (2)過疎対策の今後と小鷲巣地区への分譲地について
- (3)防災対策と合同避難について
- (4)本町スポーツの向上について

## 指宿 秋廣議員 …………… 10p 掲載

- (1)本人通知制度の導入を
- (2)安否確認を事業者にも依頼しては
- (3)新設される清掃工場への直接搬入ゴミ対策を

## 桑畑 浩三議員 …………… 11p 掲載

- (1)文化会館の運営状況を問う
- (2)図書購入時での配慮と学校図書のあり方

## 池田 克子議員 …………… 12p 掲載

- (1)指定管理者から経営内容等の報告は
- (2)指定先の公表に関する条例改正は
- (3)指定管理者への対応に配慮を

一般質問は8人。三股西小と三股小の校区について、農産物の取り込み詐欺被害、ゴミ対策、本人通知制度の導入等、三股町が抱える様々な問題について白熱した議論が展開された。



# 次回町長選挙の進退は

## 町長選挙に向けて頑張っていく



池邊美紀 議員

### 町長の政治姿勢は

**問** 来年の町長選挙、進退を町民に対してわかりやすい答えを

**町長** スローガンである「自立と協働で創る元気なまち三股町」のさらなる発展に向けて来たる選挙に向けて頑張っていきたい。

**問** 木佐貫町政の取り組みと成果はどのようなものか

**町長** マニフェストで具体的に54項目を掲げ計画的に進めてきた。塚原団地新築、駅周辺整備、防犯灯のLED化、農商工連携の特産品化、弓道場の建設、三股・梶山・宮村小体育館の建設など多くの課題に取り組んだ。道半ばのものもあるので、鋭意実現に向けて取り組んでいきたい。

**問** アグレッシブタウン構想の現状と計画は

**町長** これまで7回の策定委員会と、審議会から提言書をいただいたところで、今後点数化し、優先順位をつ

け高いものは施設整備を行いたい。ただし、策定はあくまで指針で予算編成を拘束するものではない。

### 三股西小の今後は

**問** 三股西小と三股小の今後5年間の児童数予測から校区の見直しをすべき

**教育長** 来年度、通学区域審議会を立ち上げ、解決策の検討を行いたい。

**問** 区割りの問題は政治課題ではないか

**町長** 政治課題ととらえている。学校、保護者等と協議を進めてより良い方向に進めたい。

**問** 文教の町として学力レベルを上げるための対策は

**教育長** 地域の人材を活用した学校支援地域本部事業を立ち上げる。

### 五本松住宅の行く末は

**問** 五本松住宅の今後をどう考えるか

**町長** 建替え時期に来ており跡地問題を含め協議を進めている。

### 過疎対策

**問** 長田の今後の計画は

**町長** 現在長田地区の整備を進めている。要望がある地域もあるが、予算を見ながら順次検討していく。

### 要望

アグレッシブタウン構想  
スポーツ合宿などの誘致、宿泊施設整備や地元選手育成プログラムなどパッケージ化し、バックグラウンドにある団体を強化し、事業着手を進めるべき。

### 要望

五本松住宅の今後  
将来、都城盆地の中で発展していく三股町のランドデザインを描いて計画を立てていただきたい。



五本松住宅のようす

# 中央通り街灯を 取り替える意思是

地域政策室長 何らかの助成事業が  
あり次第取り替える



大久保 義直 議員

## 問

三股町中央通り会（山王原・仲町）の街灯を全面的に取り替える考えは、この通り会の街灯は昭和60年頃に宝くじ助成で設置されており、老朽化が激しく非常に危険性が高い。また、三股町の中心部に当り街灯を全面的に取り替えて欲しい要望があるが。

## 町長

早速地域政策室長が現地を確認し、通り会の役員の方の話も伺っており、今後充分な対策を講じていく。

## 地域政策室長

老朽化のため、維持補修の経費も増大している。電球・傘の落下の危険性もあるのでコミュニティ助成事業の活力ある商店街づくり事業等があったら取り替える方向で関係機関に申請していく。

## 中学校（部活）の取り組みは

## 問

中学校の部活動の時間帯はどうなっているのか。

## 教育長

部活動の時間は「部活動規約」において日没時間などを考慮しながら時期で分けている。

## 問

部活動の放課後の活動時間は守られているのか。

## 教育長

基本的には平日の活動時間は4月から8月までは19時。9・10・2・3月までは18時30分。11月から1月までは18時まで。また、生徒の下课時の安全を考えて天候などの状況に応じて時間を繰り上げている。

## 問

交通安全全面指導は12月1日から自転車も左側通行が義務化になっているが自転車登下校時の指導は。

## 教育長

部活動の中で交通ルールを守ることの大切さを指導している。また、部活動顧問が常日頃から交通安全に注意するよう指導して生徒の安全確保に努めており、今後も一層の指導を強化していく。



部活動のようす



中央通り会



# 本町の生産調整廃止への 対策は

産業振興課長 早急に協議の場を設ける



内村立吉 議員

## 問

国が、2018年度をめぐりに米の生産調整（減反）の廃止を決定した。また飼料用米に関しては、市町村の判断で補助の上積みができる。行政が主体となり、調整的な話し合いをしようか。

**町長** 本町はブロックローテーション方式で生産調整を実施し、農家の理解協力を得て、転作（生産）目標を達成してきたところである。県、JA、土地改良区などの関係機関の調整が、必要と考えている。

**産業振興課長** 新しい農業政策の農家の皆様への周知に関しては、三股町農業振興対策協議会や、各生産部会での研修をふまえ、次年度生産調整の申請や受付会場での広報等を計画することになっている。今後、ブロックローテーションの継続を基本としたうえで、早急に協議の場を設ける。

## 取り込み詐欺の対策は

### 問

年末になると、悪質な手法での取引も多くなってくる。農産物について、先に商品を送らせて代金を支払わない取り込み詐欺の被害が全国でおきている。本町でのこのような被害届はないか。

**産業振興課長** 本町では、被害届は受けていない。全国的には被害にあっていると聞く。今後については、安全な取引相手を確認するよう周知していきたい。

## 子牛市場のインターネット配信は

### 問

曾於中央家畜市場は、子牛のセリの模様をインターネットで配信できるシステムを、行っている。都城家畜市場で、できないものか。

**産業振興課長** 都城家畜市場では、インターネット配信に、疑問を唱える声があがっており県外購買者の同意を得ることが難しいと聞いている。曾於中央家畜市場では地元の購

買者の同意をスムーズに得ることができたとのことである。

## 宮崎県畜産枝肉共励会の結果は

### 問

宮崎県畜産枝肉共励会の内容について去年との比較は。

**産業振興課長** 平成23年度から平成25年度3ヶ年について、枝肉、重量、歩留りは3ヶ年とも、安定している。ロース芯面積、脂肪交雑（BMS）についても成績が良く、枝肉単価も伸びている。上物率も上昇しており、県内枝肉の肉質評価は高まっている。



三股牛の展示品

# 子ども医療費を小学校卒業まで無料にできないか

## 町長 財源をどうするか 慎重に検討したい



上西 祐子 議員

### 問

9月議会で提出した子ども医療費無料化を小学校卒業まで引きあげることを求める請願書が議会で趣旨採択された。

子どもは未来の社会を作り支えていく宝。子ども医療費を公費で保証することは大きな子育て支援となる。福祉のまち、子育てしやすい町づくりを進めるために医療費無料制度を小学校卒業するまで拡大できないか。

**町長** 本町では平成19年4月から小学校入学前までの乳幼児を対象に完全実施している。

24年決算で約6,200万円を助成し、町の負担額は約3,600万円である。

仮に小学生まで拡充して試算すると入院で1,200万円、通院で6,300万円、合計7,500万円程度が新たに必要。財源をどうするか大きな課題で、県への補助金要望も含め慎重に検討したい。

### 問

今、県内の複数の自治体が小学校卒業まで入院費助成を実施している。本町でも一歩でも拡大できないか。

**町長** 子育て支援は、本町の大きな目玉の一つなので拡大の方向でやりたいと思っているが、財源をどうするかこれから検討したい。

**町長** 大きな財源が伴うが、本町の子育て支援の魅力ある政策であるので十分考慮して検討したい。

### 高齢者施策は

### 問

高齢者が地域で安心して暮らせる取り組みはできないか。

**町長** 65才以上の一人暮らしの方は650人程度おられる。調査の結果75名の方々が避難時に支援が必要であると認識している。

また温泉を利用して生きがいサービスや、軽度生活援助サービス、配食サービス、寝具類洗濯乾燥消毒サービス、緊急通報システム貸与サービスなどを実施している。

更にきめ細かく充実する必要は十

分認識している。拡大を図りながら民間事業者との連携など別の方法も検討していきたい。

**福祉課長** 高齢者、障がい者及び児童を対象に町民参加による見守りは出来ないかネットワークの構築を進めている。牛乳、ヤクルト、新聞配達の仕事者への協力依頼をしたところである。何らかの異変を察知したら市町村窓口への連絡をするという「みやざき地域見守り応援隊協定書」の締結も進められている。これらを利用して今後のセーフティネットの強化に努めていく。



乳幼児健診



# クリーンセンター新設以後 ゴミの収集の形態は

## 環境水道課長 2つの案を検討している



堀内 義郎 議員

**問** 都城市山田町への新設に伴い、一般家庭(可燃・不燃)ゴミ収集はどうなるか。

**環境水道課長** 現在不燃ゴミのビニール類等が燃えるゴミとなる事から、収集体制の見直しが必要となる。一つの案は、川北と川南をそれぞれ2つに分けて4つの地域とし、2地域を月・木曜日と火・金曜日に収集する方法である。

もう一つの案は、パッカー車の台数を4台から6台に増やす。燃えるゴミは現在と同じで委託業者と協議中であり、来年1月末には案を策定したい。

**問** 不法投棄の防止策と可燃性粗大ゴミを町で一括回収できないか。

**環境水道課長** 防止策としては、地域住民との連携や、監視カメラによる強化も図りたい。回収については、収集運搬費用や回収費用がどの位になるか調査したうえで慎重に検討したい。

**問** 剪定くず・刈り草堆肥事業で堆肥化した結果はどうであったか。

**環境水道課長** 「堆肥の効果が長持ちした」や「味や育ちがよかった」などであった一方、「草の種が混ざり草がたくさん生えた」などの意見が出た。モニター参加者の全員が今後の使用については、全員が無料なら今後も利用したいが、73%が値段次第との解答であった。

**問** コストを抑えるため生ゴミの減量・軽量化が必要であるが、今後どの様に取り組んでいくのか。

**環境水道課長** 生ゴミの減量化は重要だと考えている。これまでコンポストによる堆肥化に取り組んでおり、かなり浸透してきていると感じている。今後は、畑のない方について検討しており、室内用の処理器が導入できないかと思っている。

### 今後の過疎対策は

**問** 奨励金制度と連動して分譲した「眺夢台」と同様に、小鷲巣地区にもできないか。

**地域政策室長** 地元の要望があれば、協議検討を行い地域の特性に応じた対応を取りたい。

### 本町のスポーツ向上を

**問** オリンピック・パラリンピック開催が東京に決まったが、アスリートタウンの弾みとして、旭ヶ丘運動公園陸上競技場の整備をどう考えるか。

**地域政策室長** 東京開催については非常に良い機会と捉えている。財政状況や補助事業等あらゆる角度から、十分に動向を注視しつつ積極的に事業運営に取り組みたい。



堆肥処理の現場

# 戸籍謄本等の不正取得防止 に本人通知制度を

町民保健課長 平成26年度中に  
結論を出したい



指宿 秋廣 議員

## 問

戸籍謄本や住民票が、行政書士など8士業は本人の同意がなくても取得できる。

このことを利用して、行政から情報を取得して多額の金額で売買が行われ、この情報を基に悪事に使われたことが判明した場合においては、情報を取得された住民に通知する制度が全国の自治体に広がっている。本町においてもこの本人通知制度を導入すべきだ。

## 町民保健課長

本人通知制度の更なる実効性を高めるには全国統一的な制度運用が必要であり、戸籍法や住民基本法に規定するように全国の各県から要望が行われていますが、法務省や総務省は、現時点において要望には応じていない。

本制度の実施については、課題等を整理し、制度構築に向けて調査・検討をして、平成26年度中に結論を出したい。

## 独居老人世帯の対策を

## 問

独居老人世帯等の安否確認は、事業所との連携で拡充することを図るべきでは。

## 福祉課長

見守りネットワークを現在進めているが、まだ一部であり、今後多くの事業者をお願いする。

## 問

民生委員などの積極的な本人安否確認は、現在多くの方々の協力により行われているが、プライバシーの保護等により難しくなっている。そこで、事業者との連携で、安否確認のサービスをさらに拡充するべきではないか。

## 福祉課長

本町では、牛乳・新聞配達等の事業者へ協力依頼をしています。今後、多くの事業者をお願いに回る予定です。

また、「異変」を察知した場合は、市町村への連絡をする協定書の締結もあるので、これらの情報も利用して、セーフティネットの強化に努める。

## 粗大ごみなどの対策は

## 問

清掃工場が都城市山田町に建設されている。

この工場の完成後は粗大ごみ等の直接搬入ゴミは本町の住民に大変な負担をお願いするが、最終処分場に粗大ごみ等を直接搬入することがで

きる場所を設けるべきだ。

## 環境水道課長

経費面や他市町村の例などを参考に慎重に検討したい。

また、高齢者など清掃工場への直接搬入が難しい方々については、何らかの支援が出来ないか検討したい。

## 要望

本人通知制度  
本町住民や本町に縁のある人の権利は、本町役場が守るとの考えで早急な導入をすべきである。



建設中の山田町清掃工場



## 文化会館の運営にさらなる努力を

教育課長 周知方法の拡大や  
チケット販売も色々考える

桑 畑 浩 三 議員

**問** 平成24年度の決算では、文化振興費が約7,300万円である。文化会館の運営状況は。

**町長** 総合文化施設は先月11月3日で、13年目になった。年間約20万人以上の利用がある。文化会館と図書館が一体のため、相互の機能、特色を連携させたイベントや公演も積極的に行っている。

**教育課長** 自主文化事業48公演と貸し館事業17公演。自主文化事業48公演の内訳は、一般的公演型が16、普及啓発育成型が14、参加創造型が18である。文化会館の総収入と支出は、24年度決算で歳入が約950万円、歳出が約5,660万円であった。

**問** 一般的公演型の観客動員数は24年度で約2,800名。チケット収入が約430万円である。支出は委託料の約1,200万円である。入場者数の平均は43%にすぎない。この少ない原因は。

**教育課長** 町のホームページや他の文化会館でのチラシの配布等、チケット販売に努力している。

**問** 出演者の出演料を抑える為にネットワークを組んでいる他の市町村は何ホールであるのか。

**教育課長** 他市町村とのネットワークはない。

**問** スーパーやコンビニ等商店街にポスターを貼る等色々な方法で、まず町民に知ってもらうのが大事である。また、文化ホールの愛称や友の会の会員を作る等努力の必要がある。取り組みを聞く。

**教育課長** 周知方法の拡大はまだまだできる。今後広めていく。チケットの販売も色々考えて観客増につなげたい。

**問** 文化ホールは多目的として発足されたが、音楽ホールとして固定席に改造できないか。開かずの扉が2箇所ある。災害があった時は危険である。席もゆれる。改造への検討は。

**教育課長** 多目的ホールのため色々な目的に使用されている。特徴を充分に発揮している公演もある。座席は構造上の問題でどうしようもない。

**図書には良書を**

**問** 図書購入は誰がしているのか。選考委員がいるのか。

**教育課長** 基本的には図書司書が選定している。

**問** 中広い視野をもって良書を入れてほしい。描写の激しい図書もあるが学校図書室にも置いてあるか。教育者としての考えは。

**教育長** 世の中には色々な問題が生じている。適切に事実を確認しながら判断する力をつけることも教育だと思う。



三股町立文化会館

# 指定管理者制度の充実を図れ

## 町長 業務の円滑を応援し、 定期のチェックも必要



池田克子 議員

**問** 指定管理者制度の意義は、利用者へのサービス向上や管理運営経費の負担軽減にある。そして、民間の手法を活かし弾力性や柔軟性のある施設の運営が期待される。現在指定管理を受けている施設名と今後の計画は。

**町長** ①上米公園のパークゴルフ場 ②在宅老人デイサービスセンター③養護老人ホーム清流園。今後は図書館、文化会館、体育館等を十分協議していく。

**問** 指定管理を受諾している団体の経営内容等（事業内容や業務報告）の報告を受けているか。

**町長** 毎年度終了後に、業務の実施状況や収支状況等の報告を受けている。団体の経営内容は指定管理者を決定する時に提出させる。

ただ、業務に何らかの支障がある場合は報告を求めることができる。

**問** 以前の質問に対し「公の施設の公共性を踏まえ、指定管理者が保有する経営状況や利用状況などの情報は広く住民に公開されるべきだ。条例改定や協定書の変更を講じる」と答返があった。その後検討し実行しているか。

**町長** 公開の請求があればできる。公表にかかる条例改定は考えない。

**問** 指定管理者団体の施設運営では7〜8割程度で経費をおさえなければならぬと聞く。行政からの過剰な改革は強いていないか。

**町長** 受託者からの提案を受けた上で指定しているので、そのようなことはないと思う。

**問** たとえば清流園の入所者が定員割れしている。福祉課の対応は。

**福祉課長** 入所者の高齢化が進み死亡者がふえている。また環境上や経済的理由が入所の要件となっている為条件にあわない希望者がいる。国富、綾町等の4町で入所判定委員会を作りそこで決定される。国が施設から在宅を進めている。そして介護保険を利用するよう指導している。

**問** 契約期間の延長はできないか。また、第三者機関による監査で内情の改善につなげないか。

**副町長** 今期から3年を5年に変更した。一定の期間とする事で見直しをする機会を得られる。監査は県が行う。

**問** 住民サービス向上の為、指定管理者制度の充実をはかるには。

**町長** 指定管理者が業務を円滑に遂行できる態勢づくりを応援し、定期的なチェックも必要かと思う。

**要望** 一管理者によって私物化させるのを防ぐ観点から、報告内容も行政も把握していかなければならない。原則にそって取り組む事



清流園のようす



# 追跡

## レポート



### 2017年の全国和牛能力共進会への本町の取り組みは

都城市は共進会対策室を新設し2017年の全国和牛能力共進会に準備しているが、本町の取り組みは。  
平成25年6月定例議会 一般質問

#### 町長答弁

全国共進会に管内から県代表牛を出品する手立てとして、新規種雄牛人工受精推進事業等を平成25年度事業として実施。

### こうなりました

三股町で育む日本一種雄牛造成事業実施要領(目的)

第1条 この事業は、都城・北諸県基幹種雄牛である「勝平正」の次世代を担う候補牛として期待される若い種雄牛について、都城・北諸県管内の肉用繁殖農家及び肥育農家が一体となった産肉能力検定事業を展開することで、早期に産肉能力を評価し、遺伝的に優れた肉用牛の産地確立を積極的に進めるものとし、全国和牛能力共進会(以下「全共」という。)において都城・北諸の産肉能力の高さを全国にアピールすることで、全国一の肉用牛産地を目指すこと及び三股町産の新規種雄牛を町一体となった施策により育むことで、「和牛日本一の町みまた」をアピールし、本町畜産の活性化に期することを目的とする。

平成25年10月要領を制定

### 6地区分館駐車場の整備について

駐車場の舗装と街灯の整備について問う。

平成24年3月定例議会 一般質問

#### 町長答弁

駐車場の舗装の必要性には十分、認識、理解している。優先順位等も考慮しながら計画していきたい。

### こうなりました



舗装前



舗装整備がされた6地区分館



12月22日 よかもん市の風景

議会事務局からのお知らせ  
3月議会は、3月5日からの予定  
町民の方の多くの議会傍聴をお待ちしています。



# 委員会では、何が審議

## 総務厚生常任委員会

### 委員長報告



佐澤委員長

○議案第99号「三股町税条例の一部を改正する条例の認定」

主な内容は、公的年金等からの特別徴収制度の見直しや、寄付金税額控除における特例控除高額の特例控除の改正。  
▽全会一致で可決

○議案第100号「三股町国民健康保険条例の一部を改正する条例」

地方税法の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い所要の改正措置を講ずるもので、不足部分の改正。  
▽全会一致で可決

○議案第103号「平成25年度三股町国民健康保険特別会計補正予算第3号」

総額32億6,528万円。歳入は、一般会計繰入金を増額補正。歳出のおもなものは、保険給付金等の療養等を増減補正。  
▽全会一致で可決

○議案第104号「平成25年度三股町後期高齢者医療保険特別会計補正予算第2号」

総額2億1,874万円。歳入は、一般会計繰入金を増額補正。歳出のおもなものは、総務費の扶助費等を増額補正。  
▽全会一致で可決

○議案第105号「平成25年度三股町介護保険特別会計補正予算第3号」

総額20億1,405万円。歳入の主なものは、繰入金を減額補正。歳出のおもなものは、青年後見制度利用申し立て手数料を増額補正。  
▽全会一致で可決

○議案第106号「平成25年度三股町介護保険サービス事業特別会計補正予算第3号」

総額1,277万円。歳入は繰入金を増額補正。歳出は燃料費の増額補正。  
▽全会一致で可決

## 建設文教常任委員会

### 委員長報告



内村委員長

○議案第101号「三股町単独住宅条例」

町単独住宅、長田町営住宅の設置管理について。  
▽全会一致で可決

○議案第107号「平成25年度三股町梶山地区農業集落排水事業特別会計補正予算第2号」

総額4,933千円。歳入は、一般会計繰入金を増額補正。歳出は、人件費を減額、負担金を増額補正。  
▽全会一致で可決

○議案第108号「平成25年度三股町宮村南部地区農業集落排水事業特別会計補正第2号」

総額3,953万円。歳入は、一般会計繰入金を増額補正。歳出は、光熱費及び負担金を増額補正。  
▽全会一致で可決

○議案第109号「平成25年度三股町公共下水道事業特別会計補正第2号」

総額3億1,980万円。歳入の主なものは、下水道使用料を増額補正。歳出は、光熱水費負担金、公債費を増額補正。  
▽全会一致で可決

## 一般会計予算・決算常任委員会

### 委員長報告



池邊委員長

本案は、総額93億8,571万円。歳入についての主なものは地方交付税の増額、県支出金は障がい者自立支援給付金負担金、森林整備加速化・林業再生事業補助金の増を補正。歳出のおもなものは、防災行政無線更新機器購入の増、民生費の扶助費自立支援（更生）医療費給付金、保金の増。又、債務負担行為補正として、三股西小仮設校舎設置事業の総額を2,297万円に補正。  
▽賛成多数で可決

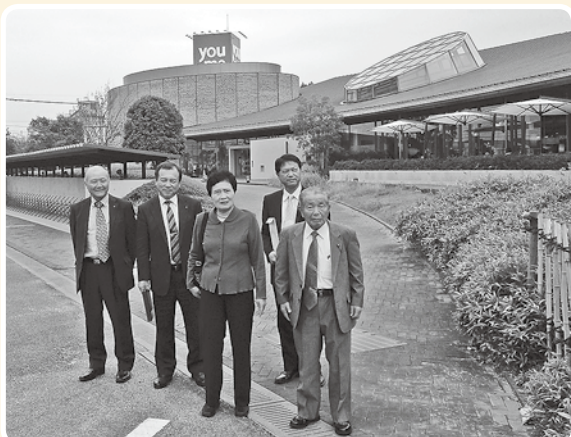


# 議会研修報告

## 建設文教常任委員会（佐賀県への視察）

11月6～7日、佐賀県の武雄市立図書館、伊万里はちがめプランを訪問した。武雄市は、平成18年に、旧武雄市、山内町、北方町の一市二町が合併し誕生した人口5万1千人の温泉都市。千三百年の歴史を誇る温泉郷。四百年以上の歴史を誇る陶芸の里。そして、巨木の里としても広く知られている。

武雄市図書館は、敷地面積1万平方メートル、建物3、260平方メートルで、企画、運営には株式会社カルチュア、コンビニエンス、クラブッタヤと合意提携し



▲武雄市図書館

実施されている。蔵書は20万冊、365日、朝9時から夜9時まで、サービスが確保され、雑誌文具の販売、カフェ、ダイニングの導入、電子端末を活用した検索サービス、などが、特徴としてあげられる。なお、2013年度グッドデザイン賞を受賞され、その評価が一層増したものと思われる。

次に、伊万里市について。人口6万人。面積255平方キロメートルの市域を有している。伊万里市はちがめプランは、本来生ゴミや廃食油を捨てる側であった料飯店組合、旅館組合が主



▲伊万里はちがめプラン

体となり、廃食油や生ゴミを危介物として、燃やしたり埋めたりしてしまうのではなく、資源として活用するよう取り組んでいる。本町においても、今後、これらを参考に、これから真剣に取り組む必要があるのではないかとと思う。



## 町村議会広報研修会に学ぶ

平成25年11月26日ニューウエルシティ宮崎にて県町村議会議長会主催の議会広報研修会が実施された。講師は吉村潔氏。タイトルは「議会活動が伝わる、良くわかる広報紙づくり」である。紙面刷新の方向性やレイアウトの基礎と応用等々全国の優良広報紙を事例にしながらの講演であった。また広報紙づくりの依頼をしていた町村の講義があり、いずれも高い評価であった。当広報委員会も研修を受ける事によりレベルアップできるよう更なる精進を誓った。町民の皆様からの厳しい助言、苦言等ご指導ください。







# 大鷲巣 自治公民館

「地域住民のいこいの集落。人々が話し合い全員の意見を聞いて学ぶ公民館づくり」を目指しています。

上杉 博 館長



さつき敬老会



宮村地区運動会、団結で優勝



自治公民館を中心に、子ども会、壮年会、地域活動クラブなど、きっと活躍できる場所があります。隣近所の方々との親睦で、安心できる住みよい街にしましょう。



# 高 畑 自治公民館

「生まれ育ったこの集落。縁あって暮らすようになったこの集落。どうせならみんな仲良く楽しく暮らしたい。子どもは宝 みんなで育てたい」とも言っています。

山領征男 館長



習字塾 営農研修センターで真剣に学ぶ



きれいに書けたかな?

自治公民館加入案内  
三股町・三股町自治公民館連絡協議会  
電話 52-1111 内線 181



## 編集後記

議会広報編集委員に選任され、3回の定例議会を経ました。委員として、東京、宮崎における研修に参加し、広報紙の奥の深さを感じております。以前は、定例議会の内容を、町民に知らせればよいと思っておりました。しかし、委員になって、広報紙を見る町民の側に立ち、いかにしたら読みたくなるか、内容が分かりやすくなるかなど、編集に関して、無限の可能性があると感じました。表紙の写真にしても、数多くの中から一枚を選択し、広報紙の顔として、その重要性を強く感じています。今後も町民が求める情報を少しでも多く発信していきたいと思えます。

### 議会広報編集常任委員会



- 委員長 堀内 義郎
- 副委員長 池田 克子
- 委員 福永 廣文
- 委員 佐澤 靖彦